

『一年を通じて、田んぼとともに育つ家族の物語。』

春：田植えの章

4月下旬～5月下旬

泥にまみれて苗を植える“はじまりの季節”。田んぼの命が動き出す瞬間を体験！

参加イベント
田植え



夏：風と水の章

6月～8月

青空の下でカエルやトンボと出会う季節。自然と遊び、田んぼの生きもの博士になろう！

参加イベント
生き物観察



冬：ありがとうの章

11月～2月

収穫したおコメを囲んで“いただきます”。一年の思い出をスライド上映でふり返る感動の締めくくり。

参加イベント
収穫祭



秋：実りの章

9月～10月

黄金色の稻を家族で刈り取り「がんばったね！」の笑顔が田んぼにあふれる秋。そして収穫祭へ

参加イベント
稻刈り・稻こき



八ヶ岳南麓・北杜市で活動する八ヶ岳暮らしと文化協議会は、耕作放棄地となっていた田んぼを再生し、家族で一年を通して米づくりを体験できる新企画『ほくとの田んぼものがたり—おいしい一年を家族と一緒に—』を2026年春より開催します。

本プログラムは、北杜市に暮らすファミリー層を対象に、田植え・草取り・稻刈り・収穫祭など四季折々の農作業を体験しながら、自然の恵みと食の循環を学ぶ一年間の参加型プロジェクトです。

舞台は、八ヶ岳の清らかな水と風が吹き抜ける北杜市の田んぼ。土に触れ、笑い合いながら苗を植え、秋には黄金色に実った稻を家族みんなで刈り取ります。田んぼのそばでは、生きもの観察や地元農家との交流など、北杜ならではの学びと感動が広がります。

田んぼが育てるのは、おコメだけではありません。
それは“家族の絆”と“ありがとうの心”です。



『ほくとの田んぼものがたり』は、地域の自然と人をつなぐ新しい物語として、北杜の豊かな風土から「もうひとつのふるさと体験」を提案します。